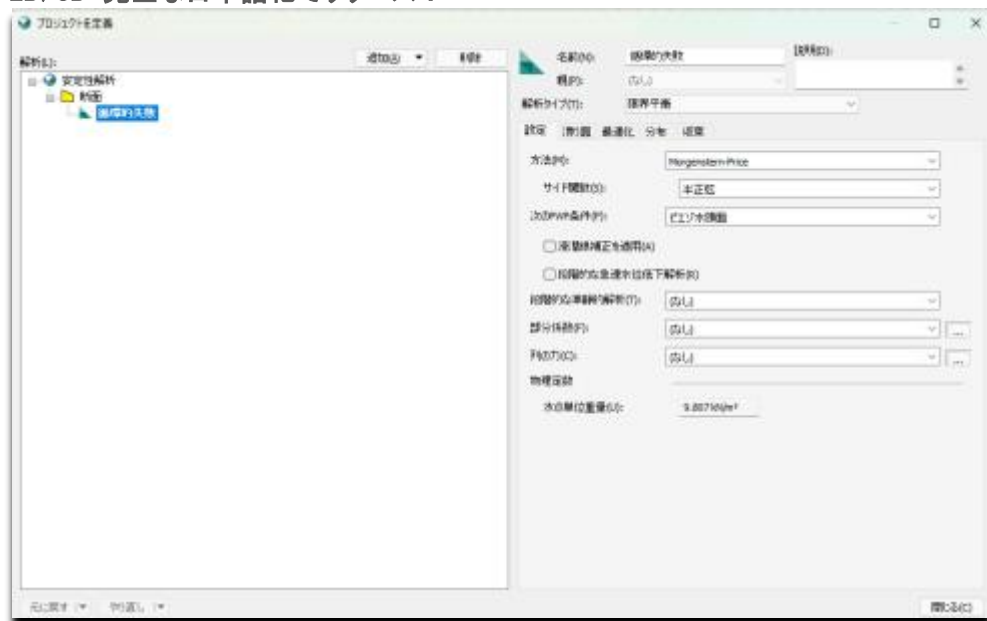


## 2D/3D 完全な日本語化でリリース！



## 【永続ライセンス】

斜面安定度解析(SLOPE/W)  
地層浸透流解析(SEEP/W)  
応力変形解析(SIGMA/W)  
ダイナミック地震解析(QUAKE/W)  
地層温度解析(TEMP/W)  
汚染物質伝搬解析(CTRAN/W)  
気体流解析(AIR/W)  
CORE バンドル  
FLOW バンドル  
PRO バンドル  
MAX バンドル

## 【サブスクリプション】

斜面安定度解析 2D  
地層浸透流解析 2D  
応力変形解析 2D  
ダイナミック地震解析 2D  
地層温度解析 2D  
GeoStudio 2D Advanced (バンドル)  
GeoStudio 2D Ultimate (バンドル)  
GeoStudio 2D Flow (バンドル)  
SLOPE 3D  
SEEP 3D  
TEMP 3D  
GeoStudio 3D Flow (バンドル)  
GeoStudio 3D Advanced (バンドル)

\* BUILD3Dは3D製品に内蔵

GeoStudio 地盤解析ソフトウェアは、新バージョン GeoStudio2025.2 をリリース致しました。  
GeoStudio は完全な日本語でサポートされ、国内ユーザー様にとって使いやすさが実現しました。

## ソフトウェアの機能と特長

## ■有限要素法(FEM)無限メッシュ

使用する要素数に制限はありません。節点は4接点正方形を基本として長方形、三角形および二次節点設定が可能です。メッシュプロパティで領域のメッシュ幅の切り替えができて極めて実用的です。

## ■無制限マルチプルステージ

各ソルバーはSolver Manager Windowを経由して直接集積が行われます。複数のソルバーの同時設定が可能です。他の分析を実施している間も監視を続けるのでカレント状態が即座に分ります。

## ■マルチフィジックス機能

マルチフィジックスソルバーは、質量解析と熱伝達プロセスの結合を改善し、単一の解析で複数の物理プロセスを計算する機能を持っています。

## ■材料モデル、土壌モデルのAdd-in機能

外部から取り込んだデジタルやアナログデータをモデル化、又は修正し自由に活用することが出来ます。Add-in機能はMicrosoft NETやVisual Studioに連携が可能です。

## ■主な新規機能

## ●高度DPIサポート

このアップデートにより、ユーザー様が読みやすいインターフェースを実現するために画面解像度を手動で調整する必要がなくなり、デバイス間でよりスムーズで視覚的に一貫性のあるエクスペリエンスを実現します。

## ●2Dおよび3D鉄筋のための新しいプレート耐力入力

SLOPE2D と SLOPE3D の両方において、アンカー、釘、ジオシンセティック補強材のプレート耐力入力をサポートするようになりました。この機能強化により、GeoStudio のモデリング機能により、ユーザーは土壌と構造物の境界面における潜在的な構造的弱点を考慮できるようになります。

## ●日本語サポート

GeoStudio は、完全な日本語サポートを開始しました。

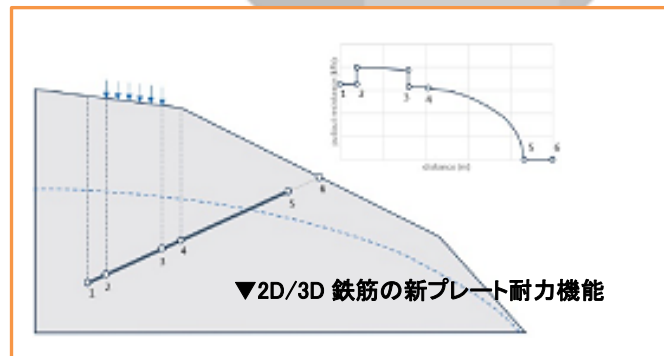
## ●3Dモデリングのスイープオプションの強化

スイープは、溝の断面などのプロファイルを曲線に沿って「スイープ」し、ソリッドまたはサーフェスを作成する、広く使用されているジオメトリ作成手法です。プロファイルの条件が特殊だと、予期しない形状やエラーが発生することがあります。新たに強化されたスイープオプションにより、複雑なジオメトリのシナリオでも自信を持って処理できる制御性と柔軟性が向上します。

## ●改善された Python スクリプト API

GeoStudio Python スクリプト API が改良され、ワークフローの自動化における制御性と効率性が向上しました。ユーザー様は任意の直交座標でメッシュをクエリできるようになり、より正確なデータ抽出と分析が可能になります。

## ▼3D モデリングのスイープオプション機能



## ▼2D/3D 鉄筋の新プレート耐力機能

## ■ライセンスの種類

- ☐ 永続ライセンス ☐ サブスクリプション ☐ 年間メンテナンス  
☐ スタンドアローン (Named) ☐ ネットワーク (Shared)

## ■GeoStudio Bug改善の一部

1. GeoStudio からコピー/ペーストしたグラフの解像度が低下を改善
2. 気候データ関数がグラフウィンドウに表示されないことの改善
3. グラフ上の主グリッド線の太さが一定でないことの改善
4. 「関数の表示」モードで X 軸の目盛り値が崩れることの改善
5. オブジェクト名にスペースが含まれると、テキストが表示されないことの改善
6. ニューマーク変形解析で加速度の単位が正しくないことの改善
7. ラベルが選択した単位を反映せず、数値が正しく表示されないことの改善